

長寿会新聞



発行
平群町会
長寿会
ふれあい
情報部

「デマンド・タクシー」導入決定

運行開始は令和3年10月から

令和2年9月25日（金）総合文化センターくまがしホールで開催された令和2年度第1回平群町地域公共交通会議において、65才以上の高齢者に対する新たな移動支援策を、現在の公共交通機関等では支援できない高齢者の交通弱者をデマンド方式で支える福祉事業として実施する、実施時期は令和3年10月からとすることが決議されました。また10月15日（木）商工会館2F研修室において開催された「第8期平群町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定委員会」においても、同様の「デマンド・タクシー」（予約制乗合タクシー）の導入が承認されました。

長寿会連合会では、町の地域公共交通会議において、高齢者に対する新たな移動手段として「デマンド方式」による公共交通の導入を常に働きかけてきましたので、この決議に賛成し、その早期実現に協力していきたいと考えています。

アンケート調査結果から

既に皆さまご存じのとおり、この7月実施された、町内在住の65才以上の高齢者を対象に行われた平群町における新たな交通手段導入検討のためのアンケート調査の結果は「導入に賛成および将来に導入が必要だと考える」が41%、「導入する必要はない」が19%、と導入を求める声が圧倒的多数を占めています。

また、この「デマンド・タクシー導入計画」は連合会が長寿会活性化の切り札として推進している「高齢者相互支援事業部」の事業目標の一つである「外出支援」と方向性を同じくするものであり、大変有難い提案だと受け止めています。後述の『事業概要』にありますようにアンケートの要望内容と一部齟齬している部分もありますが、本事業は

西宮長寿会

会長 西畑 茂郎

西宮地区は北の高台には平群神社と来迎寺があり、神さまと仏さまが鎮座され私達を見守って下さっています。東にはプリズムめぐりが有り交通の便は近鉄竜田川駅が中央にと大変環境に恵まれた処です。

西宮長寿会は現在の会員数は107名（男性44名、女性63名）です。毎年三月には西宮公民館で総会を行い一年間の行事計画を決定

平群町長寿会連合会会長 岡 嘉道

奈良県の「令和3年度安心して暮らせる地域公共交通確保事業」として補助金を受ける予定であり、3年度中のスタートが必要、平群町も3年後には事業内容の見直しを約束しており、まずは早期実現に積極的に協力していきたいと考えています。

『事業概要』

- ①事業主体 平群町
- ②運営 タクシー業者
- ③運行車両 セダン型2台
- ④運行開始 令和3年10月
- ⑤対象者 65才以上の町民で、
 - ・フレイル状態である者
 - ・他に身体障害者、介護保険による要支援者等
- ⑥利用範囲 町内のみ（自宅から目的地まで、近大病院、西和医療センターは範囲外）

し、午後には会食とカラオケ、最後にはビンゴゲームで終わります。大変な盛況振りで皆楽しんでくれます。

行事としては隔月に月例会を「かしのき荘」で行います。その度毎にかしのき荘の職員様に送迎していただき有りがとうございます。月例会では理事会の案件を中心に話し合い、その後、食事とカラオケで終わります。奉仕活動は年五回平群神社界隈の清掃奉仕と草引きを行います。また、会員の増強と親睦を図る

- ⑦運行日 月曜日～金曜日（土、日、祝、年末年始運休）
 - ⑧運行時間 午前9時～午後4時迄
 - ⑨利用料金 @300円／1回
 - ⑩財源 介護保険料（65才以上）
- 詳細は検討中であります。（以上）



春日丘長寿会 金城国子

第116回 健康ウォーク

「藤田家から

白山神社を歩く」

健康部長 難波 尊志

文化の日、秋晴れの朝、総合文化センター玄関前に、参加者29名の受付、朝礼を行い、今回の訪問先である藤田家住宅、福貴寺（弥勒堂）が新型コロナウイルスの影響で閉館の情報が前日の夕刻に受けた旨をお詫び旁お伝えする。

準備体操後、本日のガイド、益田隆市さん（竜田川ネオポリス）、岩本邦雄さん（若葉台）を紹介。その後、三班に別れ、ツボリ山古墳に向けて出発（9時50分）

久しぶりのお出かけ、元気な会話が聞こえる。平群橋を渡り、旧中央公民館の北側の坂道を登り、ツボリ山古墳に到着（10時10分）

目的で毎年一回日帰り旅行を行っています。その他にも西宮に小地域ネットワーク「絆の会」があり、毎月一回西宮公民館で活動しています。その会に長寿会より役員として2名参加しています。

また、平群神社秋祭り例大祭には長寿会の皆様が多数参加しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため中止とか延期になりましたが、一日も早くコロナウィルスが終息し平常の行事が行えますよう祈るばかりです。

① ツボリ山古墳（方墳）

石室前で、ガイドの説明を受ける。玄室と羨道に各一基、壊れた刳抜式方形石棺（二上山産の白色凝灰岩）が存在し、石室の規模に照らして大きく、立派な石棺である。遺物（副葬品等）の出土はないとのこと。追葬の方法を考えながら、藤田家住宅に向かう。

② 藤田家住宅

藤田家の門前で、藤田家の系譜、住宅の特徴（外部は切妻造茅葺き、両妻は高塀造り本瓦葺き、内部は太い大黒柱と桁、梁の豪壮な柱組、屋敷内には北面に小山と祠があり、南面、西面に高い石垣の白い土塀が走り、武家造り、砦の様相）

の説明を受ける。その後、門前を下りて、南面の道を西に藤田家の外壁（三段の石垣）を眺めながら白山神社への鳥居を潜り北に向かい、石段を登ると正面に福貴寺（弥勒堂）が、その右に山口神社が座している。

③ 白山神社（福貴寺跡）

白山神社今はない福貴寺の鎮守社である。福貴大字全体の氏神、弥勒堂の前に男子の成人行事に伴う大峰山燈籠が奉納されている。

④ 最後に境内裏にある、福貴寺を創建した法隆寺の高僧道詮律師の供養塔を参拝。

境内で暫し休憩後帰途に、先発隊を追って出発、全天下り坂である。12時前に総合文化センターに無事到着。整備体操後解散。

本日、急遽ガイドしていただいた益田様、岩本様には大変お世話になりました。この度は、参加者の皆様のご理解とご協力に助けられた健康ウォークになりました。感謝申し上げます。



椿台長寿会 高橋ひろ子

甘口辛口

先日の新聞に、80才の誕生日に運転免許証を返納した。◇高齢者が運転する車がコンビニに突っ込んだとか、親子連れをひいてしまったなどの痛ましい事故が多発しており、自分もいつ同じような事故を起こすかわからないと思っただけが返納の理由だと。◇今は、車なし生活での再出発に奮闘している、との記事を読んだ、何と潔い人だと感心した◇一方、テレビでは、歩道を歩いていた何の落ち度もない若い母親と子供をひき殺すという大惨事を起こしているながら、逮捕、拘留も

されず◇裁判では自動車の機械系統の不具合が原因であり、自らにはなんの落ち度もないと無罪を主張している「上級国民」の話が報道され、呆れ返ったのは私だけではない筈◇私も痛ましい事故を起こす前に、運転免許証の返納を考えなければと思ふが移動手段が無くなった後の不便さを考えると、簡単には踏み切れない◇優柔不断と言われるかもしれないが、町が令和3年10月に開業する「デマンド・タクシー」が導入される迄待つしかないなどと、考えたりする昨今だが。

令和2年12月度 老人福祉センター「かしのき荘」利用表

日	曜	集会室（2階）	和室		会議室		小会議室（1）		新館・会議室	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1	火	若井・越木塚・福貴		将棋	俳句		長寿会三役会	長寿会健康部		
2	水									
3	木									
4	金									
5	土									
6	日									
7	月									
8	火	社	協	長寿会本部役員会	将棋	詩吟		若葉台健康麻雀		フォークダンス
9	水								アロハパソコン	
10	木	椿台		囲碁				英会話		新舞踊
11	金	緑ヶ丘		将棋	茶道			四つ葉の会		吹矢
12	土	ふれあい				健康麻雀有志			オカリナウクレレ	
14	月			囲碁	小筆					健康体操
15	火			将棋	俳句折り紙		若葉台健康麻雀		健康麻雀	
16	水			真向体操		和歌朗詠川柳短歌	音楽農	アロハ		
17	木	カラオケ		囲碁		友禅		扇剣の会	吹矢	
18	金			将棋		編物		太極拳	ウクレレ	
19	土					健康麻雀有志		ヨ－ガ	第9	
21	月	光ヶ丘		囲碁	小筆			扇剣の会	健康体操	
22	火	御陵苑		将棋	詩吟		若葉台健康麻雀		フォークダンス	
23	水	久安寺・福貴畑		真向体操					パソコン	
24	木	下垣内		囲碁				英会話	新舞踊	
25	金	信貴畑		将棋	茶道					
26	土	ふれあい							ヨ－ガオカリナ	

※陶芸クラブは12月7日と14日（月）9：30～（ふれあい交流センター）

令和2年11月22日 現在

次回のふれあい新聞は12月26日(土)に印刷発行

国勢調査百年歴史拾い読み

春日丘長寿会 堀田 東作

今年は5年に1度、日本に住むすべての人を対象にした国勢調査が実施された。大正9年(1920)に第1回調査が行われて丁度百年の節目になった。今年は新型コロナウイルスの影響で調査員の確保も大変だったようだ。第1回の調査票には次の一文が添えられていた。『国勢調査(このしらべ)は国民(ひとびと)の生活(くらし)かた、社会(よのなか)の実況(ありさま)をよく知り、善政(よいせいじ)の基礎(もと)を作らんが為に行ふものなり』時の首相は原 敬で以前外務省書記官としてパリ公使館に赴任した際、フランスの国勢調査を目の当たりにし、近代国家の運営に不可欠なものと実感したと記録にある。どの地域に、どんな人が暮らし、どの程度の収入があるのか。こうした情報があればきめ細かな行政サービスは不可能である。国勢調査を行う基本的な考えは今も昔も変わらない。国勢調査は過去に一度だけ中止されたことがあったとのこと。終戦の昭和20年の第6回調査であるが、2年後に臨時調査が行われた。ここから拾い読みを始める。第7回(昭和25年)は戦後のベビーブームで人口が増加、結婚年数や子どもなどの数などの調査項目を追加された。第9回(昭和35年)大型コンピュータを導入した集計を開始した。第11回(昭和45年)東京や大阪近郊にニュータウンが誕生し、大阪万博が開催され大いに盛り上がった記憶がある。人口移動を解明するため、現住居の入居時期や通勤・通学のための交通手段などの項目が追加された。第12回(昭和50年)昭和47年の沖縄返還で、35年ぶりに47都道府県の一つとして国勢調査に参加。高齢化や核家族化、都市への人口集中などを確認した。プライバシー意識の高まりで調査が困難になったのもこの頃からである。またマークシートの導入もあった。第15回(平成2年)日本に住む外国籍の人が増加傾向にあった。第19回(平成22年)郵送提出方式が導入された。東京都でインターネット回答が開始された。第20回(平成27年)日本人の人口が調査開始

以来初めて減少傾向になった。インターネット回答が全国に展開された。第21回(令和2年)新型コロナウイルス禍で実施された。今年9月現在で全国の百歳以上高齢者は8万人を越えたそうです。平群町では今年10月31日現在で百歳以上高齢者は13人です。65歳以上の高齢化率は約38%で多分全国平均を上回っている状況です。これから私たちが暮らしていく未来に国勢調査の結果が有意義に使われることを願うばかりです。『参考資料』・産経デジタル・平群町ホームページ



竜田川ネオポリス長寿会 萬岡百合子

お詫びと訂正

◇11月号裏面「絵手紙」1か所 編集部

正 御陵苑長寿会

誤 三好 慶男

三好 嘉男

以上のとおり、お詫びして訂正いたします。

シニアゴルフクラブ・コンペ再開

三宅喜子さん(椿井) 優勝

シニアゴルフクラブ代表

田辺 幸雄

新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛していたコンペを今年初めて開催しました。当初予定

していた日が雨天予報が出たため、一週間程順延したため参加者数十名となりましたが、ゴルフ日和に恵まれゴルフ場も感染防止対策をとっておられ、マスク着用のままプレーする人も見かけ(私も)時節柄を感じました。生涯スポーツとして、高齢者にふさわしい技能の向上と相互の親睦を図るのを目的としています。また今回も三宅喜子さんが好スコアで優勝されましたように、女性の方のご入会を歓迎いたします。もちろん男性の方もお待ちしております。

今回の成績

優勝 三宅 喜子(椿井)
準優勝 北川 秀雄(初香台)
三位賞 木津 照雄(初香台)
B B賞 薮内 英輔(上庄台)
ベストレディース賞 三宅 喜子(椿井)

「かしのき荘」

臨時休館のお知らせ

館内、床カーペット等の張替作業のため、次の期間、「かしのき荘」は臨時に休館いたします。ご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします

期間

12月2日(水)～12月7日(月)

管理者

「合同受賞祝賀会」開催

副会長 米田 世紀子

受賞地区・受賞者は次のとおりです

・長寿会連合会に全老連の「活動賞」、竜田川ネオポリス長寿会に県

老連「優良老人クラブ賞」、

・辻本達雄氏(横原長寿会)に県知

事から「老人福祉功労者賞」がそ

れぞれ受賞しました。

今年も平群町長寿会連合会は右

記の三つの大きな賞をいただき、

会員のみなさまの日頃の長寿会活

動の労をねぎらい、そして更なる

発展を期して恒例になりました祝

賀会を開催しました。

それぞれの地区の多くの会員に

参加していただきかったのです

が、「新型コロナウイルス」感染予

防のために全員で22名の小規模で、マスクを着用して、会費@千円、表彰、昼食後、余興のカラオケ、ビンゴゲームを楽しんで、11時から13時まで、お互いの健康と団結を誓い楽しい一日を過ごしました。

お知らせ

健康部

◇健康ウォーク

・117回12月22日(火)

・鳥土塚古墳、御櫛神社約5km

・プリズムへぐり 9:30

※飲物、「手帳」、雨具持参、マスク

※7時前降雨予報40%以上中止



緑ヶ丘長寿会

甘利由利子

始まり

光ヶ丘長寿会 花岡 安子

二人ではじまり

家族ができて

またまた二人になり

今は独りで暮らし

周囲の友達に

励まされ

楽しみに目ざめ

今の私がいる

おかげ様



椿台長寿会

高橋ひろ子

俳句クラブ

十一月のかしの木句会

(五十音順 循環)

窓拭けば霧のたなびく生駒山

岡本 豊子

竹叢の内なるホテル残る虫

澤波百合子

冬ざれの庭へ羽毛の降り来る

中川 克己

歩くたび空家の多き柿の里

花岡 安子

明日夫の十七回忌菊香る

乾 フジ子

独り居の語る人なし長火鉢

岩城 和子

冬ざれや息する度の風の音

江崎 俊夫

短歌クラブ(五十音順 循環)

賑やかに暑さましては蝉しぐれ何

処から湧き何処かに消える

この森もやがては伐らるるを日のあ

らむしみじみと聞く郭公の声

日が沈み昼間の暑さはどこへやら

ひぐらし鳴いて心地よい風

まん丸の中秋の名月窓ごしに夫と

眺める幸いをかみしむ

魚住 潤子

古里の卒寿の姉の小包みの野菜つ
つんだ地元紙を読む 大村 三郎

女子校の吹奏楽部大会に我も思わ
ず武者振いをして 小東 隆子

秋の夜は淋しきものよかねたたき
そんなに鳴いて何を訴える 左近 育子

庭隅にえんじの小菊咲く頃は株分
けくれし亡き母思う 芝田ユク子

川柳クラブ

今回の題詠は「走る」です

今年は運動会も自粛、何となく走
ることもなく運動不足気味ではな
いでしょ。走りたいとも走れ
ません? ごもつともこのところ
足腰も弱り、無理をせず我慢も
肝心ですね。でも師走...先生は
走っています。

一番が焦って転びビリになる

ひた走りこまで来たが立ち止まる

万歩計目標足らずつい走り

走るのをやめてゆつくり遊歩道

よういドン気持ちがあせりつんのめる

最早もう走ることなど夢のゆめ

孫の番手に汗にぎる徒競走

逆走が高速道をひた走り

走ったら転んでしまう八十路坂

先よりも後を走り先を見る

八十路まで走りつづけてなお走る

金輪際(こんりんざい)二人三脚

二度とせぬ 松井 友博

おくやみ

令和2年10月20日から11月19日

の間に左記の会員の方がご逝去さ

れました。

生前を偲び、謹んでご冥福をお祈

り致します。

石橋 昌子様(83)

西宮地区

下中タキノ様(95)

福貴畑地区

長寿会連合同